

(様式1)

令和7年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 072	提案機関名 神奈川県 県西地域県政総合センター
要望問題名 低コスト再造林に係る試験地の設定および林木成長の経年観察について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 脱炭素、スギ花粉対策に資する再造林は森林へ向けられた県民の新たな期待となっているが、再造林に係る費用が林業経営に重く負担がかかっており、低コスト再造林技術の普及は森林所有者を始め関係者の注目を集める課題である。早生樹、エリートツリーの苗木を使用した疎植、下刈回数の軽減など全国でも研究が進められている所であるが、当県では試験林等を設置していないため、その効果を測定することができず、技術の普及が進んでいない現状である。 そこで研究機関により試験林を設定し、疎植等新たな造林技術による再造林を実施し、従来の造林方法とのコストの比較、成長の比較等実証研究を実施してほしい。	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備 考	

回答機関名	自然環境保全センター	担当部所	研究企画部
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合) エリートツリー研究開発事業費			
対応の内容等 造林経費の軽減のため低コスト造林が注目され、特定母樹について当県でも国有林内で試験植栽が実施されているところです。保全センターで無花粉スギのエリートツリーの選抜を進めており、現在候補木の苗木養成を進めています。育苗後、県有林内で検定林を設定し、調査検討を進めてまいります。ただし調査には一定の期間が必要であり、その点についてはご容赦願います。			
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備 考			